

# 令和4年度 認定こども園帯広の森幼稚園分園 自己点検・評価シート

## 1) 認定こども園帯広の森幼稚園の教育目標

|  |
|--|
| <p>自然や身近なものに関心を持ち、遊びを中心とした生活を通じて、21世紀をたくましく生きぬく幼児の育成を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎丈夫な体の子どもを育てる</li> <li>◎仲良く遊べる子どもを育てる</li> <li>◎自分で考える子どもを育てる</li> </ul> <p>【めざす子ども像】<br/>『生きる力を身につけた 明るく たくましい子ども』<br/>生きる力⇒丈夫な体、豊かな心、考える力</p> |
|--|

## 2) 本年度の重点的に定めた教育目標

|   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・豊かな自然を活かした園運営を行う。</li> <li>・子ども・保護者・教職員が安心して自分の力を発揮できる人間関係の構築を図る。</li> <li>・子どもの実態や課題、保護者や地域の願いを捉え、保育にかかわる様々な人たちの参画を得て、教育目標の達成を目指す。</li> <li>・子どもの成長を大切にしたい園行事の充実・保育内容の実践に努める。</li> </ul> |
|---|

## 3) 評価項目の達成及び取り組み状況

| 評価項目       |  | 評価結        |
|------------|--|------------|
| 教育課程       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・園は、保育方針や計画（内容）を保護者に伝えていますか</li> <li>・園は、一人一人の子ども達を理解し、子ども達に寄り添った保育を行っていますか</li> <li>・園は、子ども達の個性や特性を大切にし、意欲や主体性を育む保育を行っていますか</li> </ul> | B<br>(4.1) |
| 園の運営       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・園は、職員間の信頼関係・協働関係・共通理解を大切にしていますか</li> </ul>   | C<br>(3.5) |
| 研修・指導      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・園は、各種研修会や講習会への積極的な参加に努め、報告・交流活動を行っていますか</li> <li>・園は、園内研修の計画・運営は適切に行っていますか</li> <li>・園は、挨拶や返事など、基本的な生活習慣の指導に努めていますか</li> </ul>         | B<br>(4.1) |
| 情報提供       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・園は、子ども達の幼稚園での様子を保護者に伝えていますか</li> <li>・園は、「園便り」「クラス便り」「ホームページ」等で園の情報を発信していますか</li> </ul>  | B<br>(4.6) |
| 保健・安全管理    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・園は、遊具や用具等を活用しやすいように整理・保管していますか</li> </ul>  | B<br>(4.2) |
| 保護者・地域との連携 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・園は、保護者の意見を園の運営に反映していますか</li> <li>・園は、保護者との共通理解に努め、誠意を持った対応に努めていますか</li> </ul>  | B<br>(4.2) |

|       |   |            |
|-------|---|------------|
| 子育て支援 | ・園は、延長保育が安心して利用できるよう努めていますか                         | A<br>(4.4) |
| 環境整備  | ・園は、保育施設のよりよい環境作りに取り組んでいますか<br>・園は、園内外の環境整備に努めていますか | A<br>(4.2) |

自己評価結果の表示方法

- A：大変良い（4.5点以上）      B：良い（4.0点以上）  
C：一部検討が必要（3.5点以上）      D：改善が必要（3.4点以下）

4) 今後の課題と評価

|            |  |
|------------|--|
| 教育課程       | コロナ禍での保育のやり方を改善改良する事で、保育課程・指導計画・年間計画は概ね実践することができた。園内行事についても感染対策を行いながら実施できた。来年度はさらにより良い保育を考え、今年度反省を踏まえ計画していけるよう努める。 |
| 園の運営       | 全体やクラスごとの活動内容を確認をしながら、保育を進めてきた。「報告・連絡・相談」を常に大切にしながら情報の共有化を図り、協働体制で取り組んできたが、まだまだ職員間での話し合いや効率よく勤務できる共通認識等改善の必要がある。   |
| 研修・指導      | 昨年同様、開催された研修のほとんどがオンデマンド・オンラインでの研修となり、業務に支障が出ない様に研修に参加することができた。今後は新たな研修内容を積極的に参加し、保育士自身の資質の向上に努めていく。               |
| 情報提供       | お便りやはいチーズ（写真販売）を通じて保護者に向け情報の発信に努めた。今年もYouTubeへの動画投稿は実際に様子を見ることが出来ない保護者にとっては好評だった。また、コロナ等の感染状況を迅速に行い拡大防止に繋げる事が出来た。  |
| 保健・安全管理    | 感染対策としてだけでなく地震などの災害時に関しても考え、掃除や整理整頓の環境美化に努めるとともに、園児の怪我をふまえて危険認識の再確認や改善に向けて指導してきた。                                  |
| 保護者・地域との連携 | お迎えの際や電話・連絡ノート等で子ども達の様子を伝えられるよう心掛けた。また、保護者アンケートを実施し、保護者の要望や意見などを聞き、できる限り寄り添えるよう努めた。                                |
| 子育て支援      | 防犯に留意し、園児や職員が不安とならないよう複数体制で対応をしてきた。しかし、保育士の不足している時間帯もあり改善が必要。また、職員の人数配置だけではないセキュリティーの問題（風除室対策）も改善に入れていく必要がある。      |
| 環境整備       | 職員からの状況報告や点検確認を行い環境整備に取り組んできた。分園としてよりよい策を生み出しながら改善に努め、今後も危機感をもって取り組んでいく。スペースだけでなくどうすればさらに過ごしやすく楽しめるか検討を継続していく。     |

令和5年3月31日  
学校法人帯広葵学園  
認定こども園帯広の森幼稚園  
分園長 飯田 理央子